

第266回 長崎産科婦人科学会・長崎県産婦人科医会 学術集会開催通知

◆日時：令和2年12月20日（日） 14：00より

◆場所：長崎県医師会館 長崎市茂里町3番27号

I. 一般演題（14：00～14：40 講演時間10分※質疑応答含む）

1. 妊娠後期の胎児脳室拡大をきっかけに指摘し先天性サイトメガロウイルス感染症と診断され生後早期に治療介入できた一例
五島中央病院 産婦人科 小屋松加奈子
2. 産婦人科におけるがん遺伝子パネル検査の経験
長崎大学病院 産婦人科 楠本紗羅
3. 血中AMH値が高値を示す女性での月経異常の病型とAMH値との関連
長崎大学病院 産婦人科 佐藤千明
4. 慢性早剥羊水過少症候群と確定診断した一例
長崎大学病院 産婦人科 西 真輝

II. 教育講演（14：40～15：40 講演時間20分※質疑応答含む）

1. 長崎大学病院総合周産期母子医療センター新設～これまでとこれから～
長崎大学病院 産婦人科 准教授 長谷川ゆり
2. ここ20年間における卵巣癌の治療と予後の変化について
長崎大学病院 産婦人科 准教授 嶋田貴子
3. 女性における妊孕性温存：長崎大学での現況と今後の展開
長崎大学病院 産婦人科 准教授 北島道夫

III. 特別講演（15：50～16：50）〈機構認定プログラム：産婦人科領域講習〉

「子宮筋腫：取（核出す）るべきか、取らざるべきか、それが問題だ
～From William Shakespeare, To be, or not to be, that's the question～」

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学講座

教授 木村 正 先生

WEB 視聴用 QR コード

長崎大学産婦人科ホームページから
アクセスできます。

長崎産科婦人科学会会長 三浦清徳
長崎県産婦人科医会会長代行 森崎正幸



現地開催とWEB開催のハイブリッド形式の予定ですが、今後の感染拡大状況によってはWEB開催のみとさせていただきます。ご了承ください。ご来場の際は、感染対策（マスク着用・手指消毒）のご協力をお願いいたします。